



# お西さん

2008

9-10



## インドの思い出・その1

前回、7・8月号では、「アジヤンタ遺跡」の思い出についてふれました。アジヤンタは、デカン高原ワゴラ川の断崖絶壁に造られた仏教石窟群であり、内部には色鮮やかな壁画(残念ながらモノクロ写真でした)が保存されています。インドで生まれた仏教が、文化そして芸術の面で大いに発達したことの証左として、現在でも大切にされていることが写真でもお分かりいただけたと思います。

今回は、「インドと言えは？」と聞かれると、大部分の方が同様の答えをされると思いますが、インドを代表する世界的にも著名な建造物である「タージマハル」をご紹介します。15世紀インドのムガル帝国の第五代国王であったシャージャハーンは、最愛の王妃ムムターズマハルの死を深く悲しんで、首都アーグラに白大理石造りの墓廟をつくりました。これが「タージマハル」で、1632年に着工し、22年の歳月をかけて、イスラム様式の見事な象嵌造りの建物が完成したのです。さらにシャージャハーンは、川をはさんだ対岸に、「白亜のタージマハル」に対して黒大理石の自らの墓廟を造る計画を立てましたが、これは未完成に終わっています。いつまでも側で向き合っていたという国王の王妃に対する愛情の表れであると言われています。皆さまはいかが思われますか。

これは余談になりますが、インド旅行はその目的は何であれ、「素晴らしかった、是非もう一度行ってみたい」という方と、「ひどい目にあつた、二度と行きたくない」という方に大別されるようですが、そんなご経験をお持ちの方はおられませんか。私は前者の方でチャンスがあれば行くことのできなかつた他の聖跡を巡拝したいと思っています。しかし十数年前は約九億人ではなかつたかと思う人口が、既に十億人を超える現状のインド、IT産業の先端を走るインド、随分と様変わりしているのではいふね。

次号は、私が四大聖跡のなかで巡拝したお釈迦さまが悟りを開かれた地であるブッタガヤ、そして初めて説法をされた地のサルナートの思い出についてです。

輪番 中尾 史峰



「なごみ」の寺 本願寺函館別院 函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

## 月忌参りお休みのお知らせ

9月23日(火) (彼岸お中日のため)

10月11日(土)~17日(金) (報恩講のため)

平成20年

ひがんえ

# 秋季彼岸会



## ◆台町出張所彼岸会

9月20日(土)

午後1時30分より

## ◆本院(西別院)彼岸会

9月21日(日)～23日(火)

・晨朝……………午前6時30分より  
・速夜……………午後1時30分より

※本院納骨堂及び台町墓地におきまして、  
20日(土)～25日(木)までおつとめを致します。  
※23日(火)は本院にてラムネとおだんごを用意  
致しますのでどうぞご利用ください。  
秋のお彼岸はお花の販売を致しておりません。

## 秋季彼岸会講師



北海道教区 十勝組 玄誓寺

上本 周司 師

「蒔けよ蒔け、仏の種も彼岸から」

お彼岸の季節になりました。暑さ寒さそれぞれの  
厳しい季節を越えて春が訪れ、秋がめぐって、ほっと一  
息ついた時に、わが心の有り様を静かに思う頃が、彼  
岸会(お彼岸の法要)の頃ではないでしょうか。

四季に恵まれた日本独特の仏教行事である彼岸と  
いう言葉は、季節をあらわす言葉ではなく、仏教語で  
す。古代インド語でパーラムミターといい、パーラムとイタ  
ーがくつついた語で、パーラムとは彼岸、イターとは至れ  
るという意味だと教わりました。ただ、彼岸⇨向こう  
岸を眺めているだけでは意味がなく、越えて向こう岸  
に届く、至るといふ事が大切です。パーラムミターは  
到彼岸と訳されています。

こうした彼岸のいわれ等から彼岸会布教をはじめ  
させて戴こうと思っております。

私の住んでおります玄誓寺は、十勝の鹿追町にあ  
りますが、秋のお彼岸の頃までには、小麦の種を蒔き、  
年を越して七月下旬頃から刈り取ります。又、夏から  
秋に取れる野菜の種は春のお彼岸頃から蒔きます。  
花も野菜も米・麦もその意味に思いをよせて、「蒔けよ  
蒔け、仏の種も彼岸から」と彼岸にちなんだ歌がある  
先生の本に掲載されていたので、お借りしました。

お彼岸は仏法を聞く、仏法に縁を結ぶ絶好の機会  
です。時間を作ってお参りしてくださいと思えます。

平成20年

宗祖親鸞聖人

# 報恩講



## ◆台町出張所報恩講

10月13日(月)

午前10時30分より

## ◆本院(西別院)報恩講

10月13日(月)

午後1時30分より

10月14日(火)～15日(水)

・晨朝……………午前6時30分より  
・速夜……………午後1時30分より  
・初夜……………午後6時30分より

10月16日(木)

・晨朝……………午前6時30分より  
・満日中……………午前10時より

※13日(日)～16日(木)まで、おとき(食事)を  
ご用意しておりますので、お召し上がりくだ  
さい。

# してみませんか？本山参拝

私たちの本山「西本願寺」は京都にあります。今までご縁のなかった方に、少しご紹介させていただきます。



▼何年も足場でかかれていた御影堂がついに。



▼門をくくると案内の方が待機されています。



▲入り口です。正門は工事中です。



▲阿弥陀様



▲親鸞聖人

阿弥陀堂  
(総御堂)  
▲外は大きく、中はこんなに広いです。



▲赤ちゃんを連れた外国の方も。



▲永代経の方対象のお勤め。ご案内の届く方是非どうぞ。

◆◆ 北海道教区 函館組 主催 ◆◆

## 宗祖親鸞聖人 御動座法要参拝のご案内

旅行期間 平成21年3月31日(火)~4月4日(土)

京都の本山で平成11年より行われていた「御影堂平成大修復」がついに終わり、その間に隣の阿弥陀堂に安置されていた親鸞聖人の御影(御木像)が御影堂に戻される法要が4月1日に行われます。数十年に一度しかないであろうこの法要に遇えるようにと、北海道教区函館組で参拝旅行が企画されました!この法要参拝に加えて、大谷本廟、清水寺、金閣寺、映画村、保津川下り、嵐山など盛りだくさんの見所を、4泊5日でゆっくりと回れる計画です。原油高で函館からますます遠くなった気がする京都へ、この機会にぜひどうぞ!

募集定員 45名(最小催行人数30名)※定員になり次第締め切り

申込締切日 平成21年2月27日(金)

旅行代金 お一人様…148,000円

※参拝時に法名をいただく帰敬式も受けられます。ご希望の方は併せて申し込みください。

※お問い合わせ・ご参加の申し込みは、西別院 ☎0138-23-0647でも受け付けております。

# 常例布教

## 布教使さん紹介

◆9月12日(金) 16日(火)◆

福岡教区 早良組 西教寺

森 哲 人 師

今年もまた、お盆のお参りをさせて頂いていただきました。昨年のお参りから一年、各ご家庭には様々なことが起こっていました。

がんを患い体重が半分減ってしまったご婦人、最愛の伴侶に先立たれ、そのショックから立ち直ることができずに床に臥せてしまわれた老人、子どもさんとの同居をあんなに喜ばれていたのに、無残にも夢破れ、独りの生活に戻られた老婦人。

いたるところに「四苦・八苦」の現実を見せつけられました。

この度、お別院での常例布教のご縁をいただきましたが、この「四苦・八苦」に満ち満ちた人生をどういただいて、南無阿彌陀仏と立ち上がらせていただくのかをお取次ぎさせて頂いていただく予定です。ります。

私の住む福岡とは、なにもかも異なる函館の地で、お別院の皆様方と触れ合えるご縁を喜びつつ、お会いできる日を心待ちにしております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

# 仏教婦人会だより

8月20日

一日研修旅行に参加して

会員 辻廣 ヤス子

雨に降られましたが、御輪番さんに見送られました。途中、桔梗町の150年という歴史の古い宝皇寺さんへお参りさせていただきました。

一階はミニギャラリーのようでした。枇杷、ミカンの絵、御門徒さんの作品がありました。二階が本堂でお東のお寺さんでしたので御住職さんよりお西との違いの説明を聞いた後、あたたかいお茶お菓

子をいただきホッとやさしい気持ちになりました。その後、濁川温泉へ行きまして、ポリユーム満点の昼食、温泉に入り、のんびりとした一日を過ごさせていただきました。ただけの事に感謝いたしました。

## お知らせ

- 9月12日(金) 正午～午後1時30分 常例仏婦の日
- 9月23日(火) 午前9時～ 奉仕活動「団子・ラムネの販売」
- 10月9日(木) 午前9時～正午 奉仕活動「おみがき」引き続き 第2回役員会
- 10月12日(日)～16日(木) 宗祖報恩講 接待と食事の準備
- 10月23日(木) 午後1時30分～午後3時 例会「仏事のイロハ」



# 壮年会だより



7月27日 函館組仏教壮年会 夏期研修会

会長 笠井 昇

平成20年度の函館組仏教壮年会の夏期研修会が、長万部町の乗蓮寺本堂にて行なわれました。盆踊りの次の日ということもあり、西別院からは4人の日帰り参加でした。

開会式の後には、私達西別院壮年会の会員で今は布教使もされている梶原佑倅氏の「吾子招喚」というテーマでのお話を、皆で聞いていました。

# お西 盆おどりの 思い出写真集 2008.7.26



ご輪番も提灯を作りました  
「自ら筆を!!」

7月26日、毎年恒例の「盆踊り」が行われました。子どもたちを中心とした元気な踊りの輪が境内に広がりました。盆踊りの他に龍谷幼稚園園児によるYOSAKOIソーラン、「躍魂いさり火」のパワフルなYOSAKOIソーラン、「巴太鼓ジュニア」による和太鼓の演奏と華やかな境内となりました。さらには教化団体による露店がすらすらと並び家族連れで賑わいました。最後の抽選会の前には別院職員による余興「髭男爵」や「羞恥心」と境内が笑いに包まれました。市内では先陣を切った盆踊り。天候にも恵まれ賑やかな盆踊りとなりました。来年も沢山の参加、お待ちしております。 永江



「躍魂いさり火」迫力が違います



「髭男爵」ルネッサンス



龍谷幼稚園園児「元気いっぱい飛び跳ねてます」



カラフルなヨーヨー  
どれをとろうかな



たこ焼き屋台人気ナンバー1フル稼働で焼いています



やくらのまえてハイポーズ



子供たちの元気な踊りの輪が広がりました



「羞恥心」本物???



巴太鼓ジュニア



ボーイスカウトだより  
7月30日～8月1日  
夏休みin寅沢  
ボーイ隊(中学1年)九十 祐亮  
僕は団キャンプで寅沢に行きました。二日目に合流しました。なぜなら、二日目から行ききたかったのに、「二日間熟を休むわけにいかない」と言われたからで、一日遅れでピーパーと一緒に寅沢に行きました。キャンプ地は意外と虫が多く、虫除けスプレーがききませんでした。そのせいで両足7ヶ所さされました。「カトリス」を使っていたのに蚊が寄ってきました。  
一日遅れでみんなよりは思い出が少ないかもしれませんが、僕の夏休みの中では一番楽しかったです。晩御飯はジギスカンがおいしかったです。来年は青森でキャンプが楽しみです。今回のキャンプで経験して学んだことをキャンプボーイでいかしたいと思います。

## 覚信尼会だより

雨続きの毎日の中、お天気も回復し絶好の散策日和となりました。今回の散策は「北方民族資料館」を見学しました。アイヌ民族の衣装や装飾品、また北海道・樺太を測った地図など興味深いものがたくさんあり、大変楽しめました。

その後の食事会も美味しくいただき、楽しいひと時を会員の皆さんと過ごせました。新しい発見があるかもしれませんので、たまには歩いてみるというのも良いのかも知れませんね。

西村玄



## 江差別院だより

### 風唄う町から

話は4年前にさかのほります(前々回「お西さん」の続きです)。

江差別院の月参りのために初めての江差へやってきた私は、早速地図を見る。そして、「……?」。

なにせ初めての土地、おまけに私は方向オンチ。

それでもようやくやく一軒目へ。いつもの石黒さんと違うのに、快く迎えてくださった。ほつでも驚かさされたのは、お参りに伺った先々で最後に言われる言葉。「次は〇〇さんのお参りですね。」こちらでのご門徒さん同士の結びつきを感じました。

お参りが終わりにかけた頃、函館の別院から電話が。「江差のご門徒さんから、家族の方が亡くなられたと連絡がありました。そちらへ向ってください!」「えー!」実はこの日は、前担当の石黒さんが急遽



本山へ転勤となって、次の吉村さんがこの日の夕方に江差に着くはずだったのです。とりあえず今は代わりに行くしかない。

何とかお宅に辿り着き、玄関をくぐり、お勤め。終始、緊張。終わってから振り返ると、びっくり。駆けつけられた方の多さに。後から聞けば、こちらでは珍しいことではないとのこと。ここでも改めて、結びつきに驚かされました。人のつながりへの驚き。それは2ヶ月後の江差別院報恩講でも感じる事になりました。今度の11月、みなさんも江差別院で驚きと慶びを感じてみませんか?

平田

## 行く人

ゆくひと

お世話になりました。

書記 山崎三和

8月31日をもちまして、西別院を退職いたしました。

勤めさせていただいた22年間には尊い経験と有り難いご縁をたくさん頂きました。私の財産であり、今後の人生に活かされ支えになることと思います。心残りもございますが、自分の決めた道を歩んでまいります。本当にありがとうございました。



## 「親鸞」

が始まります!



五木寛之さんの小説  
しんらん

作家の五木寛之さんの執筆される小説「親鸞」が、全国27地方紙にて連載されることになりました。

今年9月1日から1年間の予定で、北海道では「北海道新聞」で掲載されます。ぜひお読みください。

よろこそ常例布教へ

◆9月12日(金)～16日(火)

午後1時30分～

福岡教区 早良組 西教寺

森 哲人師

◆10月は、報恩講のためお休み

お悔やみ申し上げます

永代経懇志ありがとうございました

ちよつと  
ひとびき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

陽炎に額の汗を拭く農夫

美原5丁目 三ツ谷 重次

赤き尾を翼のJALが音なく迂回する

海面が銀にかがよふ真昼

湯浜町 土矢 成道

指あわせ願う思いは楽しくて

素直に生る感謝の日々

大縄町 大辻子 信隆

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。  
採用の方には記念品を贈呈致します。

テレフォン法話順番表

- 8月31日(日)～ 9月 6日(土)…高 倉(参)
- 9月 7日(日)～ 9月13日(土)…平 田(参)
- 9月14日(日)～ 9月20日(土)…西村晃(承)
- 9月21日(日)～ 9月27日(土)…9月常例講師
- 9月28日(日)～10月 4日(土)…彼岸会講師
- 10月 5日(日)～10月11日(土)…西光寺(承)
- 10月12日(日)～10月18日(土)…永 江(承)
- 10月19日(日)～10月25日(土)…報恩講講師
- 10月26日(日)～11月 1日(土)…西村玄(承)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

TEL 0138 27-2424

親鸞聖人 七五〇回大遠忌 第8回 記念クイズ

このコーナーでは、クイズ形式で平成23年の「大遠忌」を紹介しています。今回は、親鸞聖人が学ばれた念仏の教えに対して、朝廷や他宗がとった姿勢を考えてみてください。

- ① 支援
- ② 弾圧
- ③ 容認

正解は「弾圧」です。正解者には、お礼状を送ります。 玉姫◎(梅玉)

大募集

お便り 表紙

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。

あて先



函館市東川町12番12号 本願寺函館別院内 お西さん担当係迄

TEL 0138(2)33-0647

編集後記

声帯ポリープから半年、今度は椎間板ヘルニアを手術。簡単な手術とはいえ、腰に刺された管が自分の背骨へと向かうレントゲンでの生中継にはドキドキ。異変に気づきやすく、私に心配もされやすい、私のカラダ。でも、「口は口はどこのだろ」。私の「心」は、本当の私も、本当に大切なことも、分からない。しかも、分からないことも分かっている。だから何度も何度も、何年もかけて、お念仏の教えを聞いていくんですね。 平田

今年の夏は「冷夏」でした。30度を越した日が一度もありませんでした。過ごしやすいい毎日ではあったのですが、ちよつと物足りないような気もします。改めて考えてみると、自分の満たされぬ欲望に気づきます。暑かったら涼しい方がいい、寒かったら暑い方がいい…反省するこの頃です。 西村(玄)



# 学校法人龍谷幼稚園だより

## こどものつふやき



### 涙かと思ったら

お泊まり会でカレーライス作りをしている時のことです。  
玉ねぎを切るF先生の目から流れるものが、それを見て気づいたJくんが言いました。「玉ねぎたくさん切っているから、F先生、涙流しているのかと思ったら!」  
一生懸命に切ってたF先生、流していたのは涙ではなく汗でした。



### ピチャピチャ

週に一度のスイミング教室に行き、バタ足や水に潜ることをがんばっています。「ピチャピチャになっちゃったあ!」何度もプールに入っているのに 何度も心配するMちゃんでした。

### 花火

夏休みの思い出の絵で、花火をクレヨンで描いていたKくん。先生「絵の具も塗ろうね」  
Kくん「え!?花火がかわいそう!」  
花火が消えるのを心配したKくんでした。クレヨンなら絵の具をはしいて残ることを教えると安心していました。



龍谷幼稚園  
☎23-0274

平成20年度  
園児募集  
願書受付中  
龍谷幼稚園

心のやさしさを育くむ宗教保育

- ★対 象 龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- ★坦 当 幼稚園の先生
- ★内 容 保育終了後毎日/幼稚園振替日/夏冬休み(土曜日のみ要予約)
- ★保育料 園までお問い合わせ下さい。

預かり保育  
灿灿ご案内

◎お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために、幼稚園の保育がすんだあと夕方6時30分までお預かりします。